

体験活動参加型＋講演会型＋子育てサロン型

学校名等	幼保連携型認定こども園 市橋保育園
実施日時	令和元年 12月 11日 10:00～11:30
会場	市橋保育園 おみどう
参加人数	34人（園児15名・保護者15名 未就園児親子2組）
学習課題（分野）	親子で楽しい！絵本のおはなし&クリスマスツリーづくり
運営者の願い	「子どもたちに絵本を楽しんでほしい！」という願いから、保護者の方にもっと絵本の素晴らしさを知ってもらいたい、絵本についていろんなことを聞いてもらえる場所をつくりたい。 さらに親子で「自分で考える時間」を楽しみながら制作してほしい。

学 習 の 内 容

< 当日の流れ >

絵本のおはなし→お茶の時間→クリスマスツリーづくり

< 絵本のおはなし >

講師：重盛ペンギンさん（子どもの本専門店メリーゴーランド）

いろんな絵本を準備してくださった。
子どもたちも保護者の方も興味津々。こんな絵本があるんだ！
こんなふうに読んであげると子どもたちはこんなに楽しいんだね！
という気づきがあった。
保護者の方からの「どんな絵本を選んだらいいのでしょうか」などの質問にも
答えていただいた。



< お茶の時間：交流会 >

クリスマスツリーづくりの前のちょっとひといきということで、
保育園の給食の先生に協力してもらって、手作りクッキーを
みんなで食べた。
保護者の方も普段ゆっくりお話しする機会がないのでお子さん
にお友だちを紹介してもらったりしながらたくさんお話ができる機会となった。



< クリスマスツリーづくり >

準備したもの：八つ切り画用紙、いろんな種類のペン、いろんな丸いシール、はさみ、テープ

講師：重盛ペンギンさんの説明を聞きながらクリスマスツリーづくりが始まった。
「これを作ってくださいという見本はありません。ツリーをつくるヒントはあるけれど
あとは自分で考えなきゃいけない・・・。」
最初は戸惑っていた保護者の方も子どもたちの発想に
驚いたり一緒に楽しんだり、個性あふれるツリーが
出来上がった。



< 参加者の感想 >

- ・ 普段、子どもと一緒に制作することがないので、クリスマスツリーづくりを自分たちで考えながら作ることができて楽しかった。
- ・ 上手に作らなきゃというより楽しんで作ろうと思えた。
- ・ 子どもから名前を聞いていたお友だちや保護者の方と美味しいお菓子を食べながら、たくさん話ができお家でも「楽しかったね」と話げできた。



親子で楽しめる工夫
日頃、お仕事で忙しい
保護者の方に参加してい
ただきたくて、楽しそう
と思える計画にした。
子どもたちが好きなこ
とを一緒に体験してもら
うために講師の方にもア
ドバイスをいただいた。



子どもたちへの配慮
子どもたちにとっても
疲れたあとにならない流れ
の中で集中しながら制作
ができたと思う。